



2008年12月1日発行

2008年12月号

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

理事通信

西日本区理事 佐藤 典子

Merry Christmas



理事主題 「思いやりを持ってワイズライフを！」
わかち合いは微笑みをもって
“Enjoy Y's life with Consideration!”
- Share with a smile



第2回役員会（熊本阿蘇 YMCA）

暑かった夏が遠い思い出のようです。すでに美しい紅葉も過ぎ、街はクリスマスのイルミネーションがきらめき、師走のあわただしい季節となりました。

私たちの今年度の活動、ワイズディやチャリティランなども皆さまの意欲的な取組で行われましたことに心から感謝申し上げます。また、大阪クラブ 80 周年、京都キャピタルクラブ 25 周年、京都めいぷるクラブ 25 周年と盛大に多くの皆さまとお祝いできました

た。各々のクラブの実行委員の皆さまのご奉仕にも感謝いたします。西日本区では、第2回役員会を熊本阿蘇 YMCA で開催し、多くの実りある話合いが出来ました。

さて、すでに今年度の折り返し点を迎えようとしております。1月には後期半年報を提出いただき、次期役員研修会を開催いたします。そして、12月はEMC-M強調月間です。10月末、31名の会員増となっておりますが、今期私の実増目標の130名にはまだまだ程遠いようです。25年前、京都パレスクラブからキャピタルとめいぷるの双子のクラブが誕生したとき、20名の移籍メンバーがそれぞれひとりの新入会員獲得に奔走してスタートしたそうです。是非、このパワーを皆様にも発揮していただき、今一度、クラブで会員増強会について話合ってください。皆さんが頑張れば必ずメンバーは増えます。1クラブ2名を目標に、そして「思いやりと心遣い」で退会者を出さないことです。これから部でEMCフォーラムや合同新年例会などを計画されていっしょにやれば、阪田主任にご連絡下さい。

私の心の中では、まだまだ思うように本年度の計画が進んでいないような気がして仕方ありません。会長の皆さまも同じような思いの方もいらっしゃるかもしれません。9割を道半ばと考え、今後も進んで行きたいと思っております。ご協力をお願い申し上げます。

12月強調月間 EMC - M

数は力なり。ワイズを学び、2000 推進を理解しガンバリましょう。

阪田民明 EMC 事業主任（京都グローバルクラブ）

12-1 国際役員選挙について（クラブ会長に投票権があります）

後日、投票用紙と立候補者のプロフィールをお届けいたします。東西日本区のボランティアによって日本語訳が添付されます。（西日本区は、谷本国際議員のご奉仕です。）

世界中の会長だけによる投票です。投票されない会長や期限を過ぎての無効票が多いそうです。期限までに郵送をお願いします。（年内または年明けすぐに郵便局で国際郵便の手続きをお願いいたします。）

尚、次年度の次期国際会長に藤井寛敏ワイズ（東日本区 東京江東クラブ）またアジアからの国際議員に高田一彦ワイズ（東日本区 横浜クラブ）が立候補されています。次期の次期国際会長は、横浜国際大会開催年度の国際会長となります。

12-2 後期半年報について

12月中旬に2009年1月1日付けの会員数などを報告する後期半年報をお送りいたします。必要事項をご記入の上に1月10日までの所属の部長に送付下さい。なお、半年報の用紙は西日本区ホームページの資料庫からダウンロードすることも出来ます。

12-3 第2回区役員会が開催されました

11月15-16日、第2回役員会が熊本の阿蘇YMCAで開催されました。熊本YMCAのスタッフをはじめ、阿蘇クラブの皆さまのご協力をいただき、当初予定しました日程を終了することができました。皆さまにお礼を申し上げます。また、議事内容の抜粋ですが、下記の内容が決定いたしました。

次期における次期理事候補者として

仁科保雄ワイズ（京都キャピタルクラブ）の推薦が報告され、その手続きを承認。ロールバックマラリアへの対応は、西日本区の目標を国際の5%（1,000セット）とし、\$7.5の1,000セット分\$7,500が目標。

「ワイズ読本（とくほん）」を研修に活かしていくことを確認。

次年度のBF代表については、次期会長主査研修会で情報を開示。

国際への献金（BF、EF、TOF等）は、その目標を¥110/\$にて算出。

（円高を活かし、BFジャックレイノルズ賞やTOFゴールド賞を目指しましょう。）

12-4 事業の目標額をご確認下さい

事業によって昨年度と目標額が変更になっております。今年度の事業目標額の確認をお願いいたします（ロースターP.67）。特に、YMCA サービス・ASF 献金は¥1,500/人となっていますので、よろしく願い申し上げます。

12-5 クラブ・リーフレット

広報事業および2000推進チームでは、皆さまのクラブで作成されておりますクラブオリジナルのリーフレットを収集しています。広報主査および広報主任へお送りいただければ幸いです。

12-6 合同新年会

阪和部新年合同例会（第20回） 1月17日（土） 大阪南YMCA

12-7 周年記念例会

神戸学園都市クラブ 15 周年記念例会
2009 年 2 月 14 日(土) シーサイド舞子ホテル

12-8 西日本区事務所、年末・年始の休暇

西日本区事務所は、12月27日(土)から1月4日(日)までお休みといたします。緊急の案件は、西日本区書記や事務局長にご連絡下さい。

また、緊急連絡網についてはロースターのP.44をご覧下さい。

～ブリテンひろいよみ～

あのMBAのマイケルジョーダンが「9000千本以上のシュートをミスした。300試合に負けた。ウィニングショットを26回はずした。生涯の中で何度も何度も失敗を繰り返してきた」と語ったそうです。そして必ず最後に「そして、それが私の成功の理由だ」と付け加え締めくくられています。何事も失敗を恐れてなかなか手を出さないでいると目標に近づけない事があります。失敗があるから次の成功があるといっても過言ではありません。用意周到にしているも人間のやることですから失敗はつきものです。しかしその後しっかりと反省をし原因を見極めることで大きな前進が期待できます。(・・・中略・・・)一人でも多くの方と30周年を盛り上げるためにも失敗を恐れずEMC活動にも取り組みましょう。(・・・後略・・・) ~ 京都ウエストクラブ11月号より

(・・・前略・・・)さて、人生80年？はたしてどれだけの『ひと』と知り合えるのだろう。1000人、5000人、一万人……。『ひと』との出会いが。自分を成長させてくれたり、見識を広めさせてくれたり、時には損をしたりもします。情報社会が、どんどん進みパソコンや携帯電話など便利なものが当たり前の時代だからこそ、『ひと』と交流することの大切を忘れないで欲しいものです。

(・・・中略・・・)巷では、毎日のように信じられないような事件や事故が報じられています。自分一人で生きているような錯覚で、勝手に社会からの疎外感を味わっている人が多いのではないのでしょうか。そら嫌いなやつもいるでしょう。おもしろくないこともあるでしょう。自分でどうしようもないこともあるでしょう。だから『ひと』とのつながりが必要なんじゃないですか。と自分に言い聞かせて毎日を楽しく生きたいものです。

トゥービークラブは、そういう『ひと』に一役も二役もかっていることは、間違いないです。

~ 京都トゥービークラブ11月号より

(・・・前略・・・)(長渕剛 作詞・作曲 「乾杯」かたい絆に思いをよせて・・・)

長渕剛の詞からこの「絆」という文字は非常に格調高く、友を想う大きな深い愛情に溢れた、優しい気持ちが伝わってきますし、また、ロマンチックな響きさえ聞こえてきます。この大切な心情は若い時だけのものなのでしょうか？私自身を振り返ってみると、永い年月の間、苦しい事、イヤな事、腹の立つ事、逆に 嬉しい事、楽しい事、夢のような出来事等々いろいろありましたが、人それぞれ誰方でも思い出を心の中、頭の中に、たくさん秘めておられることでしょう。

いろいろな人生経験を積んでこられたからこそ、ワイズメンズクラブの多様な活動に、優しい大きな心で取り組んでおられるのでしょう。本当に素晴らしいことです。昨今の世情から比較すれば、「雲泥の差」です。YMCAやワイズメンズクラブを通じてのボランティア活動等々、私にとっては未知の世界であったのですが、何とか「京都ワイズメンズクラブ」のメンバーについて行けたらいいなぁ～と考えています。

~ 京都クラブ11月号より